

令和5年度

岩手県立久慈東高等学校

第2回学校評議員会・コンソーシアム合同会議



校 訓



日時 令和6年2月15日(木)15:00-

会場 会議室

I 次第

- 1 開会のことば
- 2 校長あいさつ
- 3 報告
 - (1) 今年度の成果と課題等
 - ア 各課より
 - (ア) 総務課
 - (イ) 教務課
 - (ウ) 生徒指導課
 - (エ) 進路指導課
 - (2) 学校評価アンケート結果について
 - (3) 部活動等の活動状況について
 - (4) スクール・ポリシーについて
 - (5) 久慈地区新設高等学校統合検討について
- 4 各委員より
 - (1) 御助言及び御提言等
 - (2) 学校評価について
- 5 その他
 - (1) 次年度の予定について
 - (2) その他
- 6 閉会のことば

II 出席者名簿

III 配付資料

- 1 学校評議員会並びにコンソーシアム会議資料
- 2 学校案内

出席者名簿

1 学校評議員

番号	氏名	所属	出欠
1	松岡 聡	久慈市立長内中学校 校長	
2	細谷地 茂陽	(株)細谷地 代表取締役社長	
3	下川原 章勝	(株)スマ測量設計代表取締役社長	
4	新井野 徳光	同窓会役員	欠
5	千崎 里美	本校PTA元役員	

2 コンソーシアム委員

番号	氏名	所属	
1	橋本 直幸	久慈市総合政策地域づくり振興課 課長	欠
2	松村 朋宏	久慈商工会議所 経営支援課長	欠
3	村上 順一	久慈市漁業協同組合 参事	欠
4	中村 ゆかり	本校PTA役員	

3 学校関係者

番号	氏名	所属	
1	佐々木 寛	久慈東高等学校 校長	
2	三浦 幸哉	久慈東高等学校 副校長	
3	坂本 奈都子	久慈東高等学校 事務長	
4	高橋 優子	久慈東高等学校教諭 総務主任	
5	石村 法隆	久慈東高等学校教諭 教務主任	
6	久保田 達也	久慈東高等学校教諭 生徒指導主事	
7	安藤 綾二	久慈東高等学校教諭 進路指導主事	
8	八重樫 幸孝	久慈東高等学校教諭 総務課	

令和5年度 岩手県立久慈東高等学校経営計画

校長：佐々木 寛

<p>1 校訓・教育目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 個性を伸ばし、創造的な人間を育成する 心身ともに調和がとれ、自己実現を目指す人間を育成する 地域の伝統・文化を尊重し、地域の発展に寄与する人間を育成する <p>【校訓】 礼節・進取・剛健 【スローガン】 「生徒が主役の学校」</p>												
<p>2 スクール・ポリシー</p>	<p>(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。 自らの課題を見出し、解決する力を育成します。 他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。 地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。 <p>(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組めます。 1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。 「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。 各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。 系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。 <p>(3) 入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒 自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒 他者を思いやる優しさを持った生徒 ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒 地域のことに関わる意欲をもつ生徒 												
<p>3 魅力化協働パートナー</p>	<p>久慈農業改良普及センター、鶏王国北いわて推進協議会、久慈地方「木の仕事」協議会、久慈ロータリークラブ、久慈市子育て支援センター、久慈市ボランティア協議会、久慈市漁業協同組合、県北広域振興局、地下水族館もぐらんぴあ、株式会社越戸商店、東京大学生産技術研究所、東京海洋大学学術研究院、岩手県立大学社会学部福祉学部准教授 柏葉英美、久慈市社会学部福祉協議会、久慈市総合政策部地域づくり振興課 等</p>												
<p>4 目指す学校像</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="225 1032 1013 1070">重点目標</th> <th data-bbox="1013 1032 1522 1070">達成指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="225 1070 1013 1122">ア 生徒参加型への授業改善と自ら学ぶ生徒の育成</td> <td data-bbox="1013 1070 1522 1122">・積極的に授業に取り組んでいる生徒の割合【85%以上】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="225 1122 1013 1173">イ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止</td> <td data-bbox="1013 1122 1522 1173">・高校生活に満足している生徒の割合【85%以上】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="225 1173 1013 1225">ウ 多様な進路目標の達成と進路指導の充実</td> <td data-bbox="1013 1173 1522 1225">・就職希望達成率【90%以上】 ・四年制大学進学者【15名以上】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="225 1225 1013 1276">エ 地域に根ざし、地域の活性化に貢献し、地域に必要な人材の育成</td> <td data-bbox="1013 1225 1522 1276">・管内就職率【35%以上】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="225 1276 1013 1375">オ 職員のチームワークとコンプライアンスの遵守</td> <td data-bbox="1013 1276 1522 1375">・社会的責任を自覚する取り組みをしている職員の割合【85%以上】</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 今年度の重点目標</p> <p>(2) 取組方針</p> <p>ア 生徒参加型への授業改善と自ら学ぶ生徒の育成</p> <p>(ア) 参加型授業への改善で社会に求められる力、生涯学び続ける基盤を培う。</p> <p>(イ) 研究授業・授業参観の積極的な推進により授業力向上を図る。</p> <p>(ウ) ユニバーサルデザインを考慮し生徒にわかりやすい授業を行う。</p> <p>イ 児童生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進（未然防止）</p> <p>(ア) 生徒が主体的に活動する場を多くし褒め認め自己有用感を育成する。</p> <p>(イ) 教職員間の学校いじめ防止基本方針の周知徹底と校内研修の実施。</p> <p>(ウ) いじめ等トラブル防止に努め、発覚時は迅速かつ組織的に対応する。</p> <p>(エ) 教育相談体制を充実し、特別な支援を必要とする生徒、困難を抱える生徒についての情報を共有し組織的な支援を行う。</p> <p>ウ 多様な進路目標の達成と進路指導の充実</p> <p>(ア) 3年間を見通した進路指導計画の構築と組織的な進路指導。</p> <p>(イ) 1年次の系列選択指導を丁寧に行い、2年次以降専門性の高い系列学習を展開する。</p> <p>(ウ) 企業訪問や外部機関との連携を充実させ、情報提供を的確に行う。</p> <p>エ 地域に根ざし、地域の活性化に貢献し、地域に必要な人材の育成</p> <p>(ア) 地域活動への積極的な参加、地域人材を活用した授業内容の充実等、地域の資源を生かした学校作りを推進する。</p> <p>(イ) PTA・同窓会等との連携を強化し、地域に貢献する生徒を育成する。</p> <p>(ウ) いわての復興教育スクール、交流学習スクールとして、関係機関と連携して充実した取り組みを推進する。</p> <p>オ 職員のチームワークとコンプライアンスの遵守</p> <p>(ア) 何事も組織として対応できるチームワークの良い職場をつくり、高いコンプライアンス意識を持って教育活動に取り組む、爽やかで活気溢れる職場を全員でつくる。</p>	重点目標	達成指標	ア 生徒参加型への授業改善と自ら学ぶ生徒の育成	・積極的に授業に取り組んでいる生徒の割合【85%以上】	イ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止	・高校生活に満足している生徒の割合【85%以上】	ウ 多様な進路目標の達成と進路指導の充実	・就職希望達成率【90%以上】 ・四年制大学進学者【15名以上】	エ 地域に根ざし、地域の活性化に貢献し、地域に必要な人材の育成	・管内就職率【35%以上】	オ 職員のチームワークとコンプライアンスの遵守	・社会的責任を自覚する取り組みをしている職員の割合【85%以上】
重点目標	達成指標												
ア 生徒参加型への授業改善と自ら学ぶ生徒の育成	・積極的に授業に取り組んでいる生徒の割合【85%以上】												
イ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止	・高校生活に満足している生徒の割合【85%以上】												
ウ 多様な進路目標の達成と進路指導の充実	・就職希望達成率【90%以上】 ・四年制大学進学者【15名以上】												
エ 地域に根ざし、地域の活性化に貢献し、地域に必要な人材の育成	・管内就職率【35%以上】												
オ 職員のチームワークとコンプライアンスの遵守	・社会的責任を自覚する取り組みをしている職員の割合【85%以上】												

1 重点目標

- (1) 各種行事の円滑な運営と各分掌との連携 (2) P T A活動の推進
(3) 同窓会活動の推進 (4) 地域連携の推進

2 現状と課題

(1) 各種行事の円滑な運営と各分掌との連携について

【入学式】今年度から通常の開催様式に戻し、来賓には制限せずに案内をして実施した。

【卒業式】入学式と同様、来賓には制限せずに案内をした。通常どおり、歌唱や在校生の参加を実施予定。

【学習成果発表会】12/18(月)久慈市民会館アンバーホールで実施。外部等の方を招き、講評を依頼して実施。

(2) P T A活動の推進について

- ① 【P T A総会】5/12(金)4年ぶりに開催。平日の夕方に開催したが、出席者13名と大幅に減少した。

協議題：1 令和4年度会務報告 2 令和4年度会計決算報告
3 令和5年度活動計画案 4 令和5年度会計予算案
5 令和5年度役員選出

今後も関係課等と連携して、昨今の情勢に応じたPTA活動のあり方を模索するとともに、保護者の関心やニーズに添う内容の総会を計画、実施したい。

- ② 【保護者説明会】「学年PTA」から名称を変更し、全学年で実施した。各学年から保護者への学年概況の説明や、情報交換の機会となった。

【3学年保護者説明会】6/6(火)銀杏ホールで実施。出席者42名。

【2学年保護者説明会】10/26(木)銀杏ホールで実施。出席者43名。

【1学年保護者説明会】11/17(金)銀杏ホールで実施。出席者41名。

- ③ 【登校時一声運動】10/4, 5の2日間、衣替えに合わせ、生徒の委員会と合同で実施した。

【東高祭PTAバザー】一般公開の2日間とも実施し、盛況であった(収益金53,860円)。

(3) 同窓会活動の推進について

【令和5年度同窓会総会】7/22(土)開催。クラス幹事への案内や若年層の参加費を安く設定する等、工夫を凝らしたが参加者が少なかった。様々な工夫を継続して出席率を高めていきたい。

【久慈地区高校東京同窓会】7/2(日)3年ぶりに東京神田「学士会館」にて開催。卒業担任の協力を得て、直近の同窓生4名が参加。来年度も卒業担任の出席を勧め、若い同窓生が参加しやすい環境を作りたい。

【久慈東高校創立20周年記念事業推進】令和6年度の創立20周年記念事業に向け、推進委員会を開催。小委員会を中心に企画・準備が進んでいる。

(4) 地域連携の推進について

【久慈秋まつりへの参加】4年ぶりに郷土芸能パレードが開催され、2年次生が参加した。練習などの準備時間は以前より短縮したため、参加意義の周知やクオリティに留意したい。

【久慈ロータリークラブによる就職模擬面接】今年度も実施することができた。生徒にとっては緊張感を持って臨む貴重な模擬面接の機会であり、今後も継続したい。

1 生徒の概況

(1) 在籍数(令和5年4月1日現在)

	男	女	学年計
1 学年	7 1	5 9	1 3 0
2 学年	6 0	9 0	1 5 0
3 学年	6 8	7 6	1 4 4
合 計	1 9 9	2 2 5	4 2 4
昨年度	2 2 0	2 4 4	4 6 4

(2) 皆勤者(令和5年11月14日現在)

	前期中間	前期末	後期中間
1 学年	7 4 (57%)	6 0 (46%)	4 7 (36%)
2 学年	8 3 (55%)	7 3 (49%)	4 8 (32%)
3 学年	7 4 (51%)	8 0 (56%)	8 7 (60%)
合 計	2 3 1 (54.5%)	2 1 3 (50.2%)	1 8 2 (42.8%)
R 4	(69.4%)	(66.6%)	(61.3%)
R 3	(73.5%)	(64.6%)	(60.1%)

※今年度もコロナ対応で多くの発熱が出席停止扱いとなった。

G W・前期中間・夏休みなどが明けた際に、上手くペースを戻せなかった生徒が多かった印象がある。

2 授業力向上のための取り組み

- (1) 生徒参加型授業の実践
- (2) 公開授業……45/48人実施(実施率 94%)
- (3) シラバスに基づいた授業の実践と観点別評価の実施
- (4) 授業評価アンケートを実施(全科目、9月実施)

3 各系列の特色ある取り組み

- (1) 人文科学系列・自然科学系列
2 年生 2 名 (自然科学系列)
学習成果発表会(12/18)にて「食品ロス削減のため」と題する研究発表実施
- (2) 環境緑化系列
第74回日本学校農業クラブ全国大会熊本大会 農業鑑定競技会 分野農業
3 年生 1 名 出場
第74回日本学校農業クラブ全国大会熊本大会 農業鑑定競技会 分野森林
3 年生 1 名 出場
令和5年度岩手県学校農業クラブ連盟大会 クラブ活動紹介 優秀賞
3 年生 3 名
令和5年度岩手県学校農業クラブ連盟大会 意見発表会 分野Ⅲ類 出場
3 年生 1 名
令和5年度岩手県学校農業クラブ連盟大会 家畜審査競技会 肉用牛の部出場
2 年生 1 名
第9回全国ユース環境活動発表会東北地方大会 優秀賞

2年生 5名
SDGs QUEST 未来甲子園岩手県大会 一次通過 (58→12チーム)
※ 最終審査 3/9

2年生 5名
三陸ステーションガーデンプロジェクトの継続
生花店によるリースづくり・アレンジメント講習会
林業・木材講座 ものづくりマイスター事業
絆の森環境学習・ロータリークラブとの連携事業
「いわての復興教育」に関わる久慈小学校での出前授業
※介護福祉系列と合同実施

(3) 海洋科学系列

第32回全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会
3年生 2名 出場
令和5年度東北地区水産・海洋系高等学校産業教育意見・体験発表会
3年生 1名 出場

岩手県共同実習船「海翔」による漁業実習
県北広域振興局水産部と連携した「明日の浜人応援事業」
久慈湾総合開発促進協議会主催「第75回海洋教育フォーラム」参加運営
株式会社 越戸商店 現場実習 (2・3年共に10月実施)

(4) 介護福祉系列

岩手県産業教育振興会生徒作文コンクール 優秀賞
3年生 1名
一戸高校との交流学习スクール } いわて復興教育推進事業
4回実施
・復興教育スクール

(5) 食物系列

令和5年度岩手県高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会 学校家庭クラブ活動の部 優秀賞 2年生 1名
令和5年度岩手県高等学校家庭クラブ連盟県北支部研究発表大会 ホームプロジェクトの部 優秀賞 1年生 1名

<外部講師招聘事業>

食の匠による郷土料理伝承会 (3年: 8、9、11月)
西洋料理実技講習会 (3年: 11月)
寿司技術講習会 (2年: 2月) 和菓子講習会 (2年: 2月)
鶏王国北いわて推進協議会出前授業 (3年: 10月) ※環境緑化系列と合同実施

<校外講習会>

テーブルマナー講習会 (3年: 4月)

<交流授業>

久慈拓陽支援学校との交流授業 (2年: 2月)

<外部実習>

子育て支援センター見学 (2・3年選択: 5月)
子育て支援センターでの保育体験実習 (2年: 10月)

(6) 情報ビジネス系列

東高祭マーケットを通じた実践的な実習

外部企業との取引、消費者対応などの実践的な学習を目標に取り組んでおります。今年度は、2・3年生20店舗で実施し、生徒自身による企業との取引や地元気地域のお客様への接客が、実体験を通じた学びとなった。

上級資格受験の推奨：日商簿記2級合格者1名

岩手県高等学校	簿記競技大会	出場	}	総合学科では唯一の出場
岩手県高等学校	情報処理競技大会	出場		
岩手県高等学校	生徒商業研究発表大会	出場		

盛岡駅で行われる久慈市の物産展にてマーケット出店予定（3月2・3日）
生徒が仕入れを行い久慈市の特産品を販売

4 主権者教育の推進

主権者教育に係る特別授業

- | | | | | | | |
|---|-------|---|------|-----------|-------|-----|
| 1 | 日時 | 1学年 | 令和6年 | 2月16日（金） | 1～2校時 | ※予定 |
| | | 2学年 | 令和6年 | 2月16日（金） | 3～4校時 | ※予定 |
| | | 3学年 | 令和5年 | 12月11日（月） | 5～6校時 | |
| 2 | 会場 | 银杏ホール（主権者教育授業） | | | | |
| 3 | 対象 | 1学年 | 130名 | | | |
| | | 2学年 | 150名 | | | |
| | | 3学年 | 144名 | | | |
| 4 | 講義と演習 | 『選挙についての概要説明と模擬投票』
岩手県立大学 総合政策学部 市島 宗典 准教授 | | | | |

1 重点目標

- (1) 基本的な生活習慣の確立
- (2) 生徒の自己有用感の育成
- (3) いじめ防止の徹底
- (4) 問題行動の防止
- (5) 交通安全指導の徹底
- (6) 家庭・地域社会との連携

2 現状と課題

(1) 基本的な生活習慣の確立について

- ① クラス・授業・部活動では、各担当者の指導のもと、挨拶の励行、時間・期限の厳守、正しい整容等、自分を律し、先を見通した計画に基づく行動と達成が得られるような進路設計を身に付けさせていきたい。
- ② 整容面を含む校則については、時代の流れとともに、統合も視野に入れて見直しが必要な部分もある。生徒総会において生徒からの要望もいくつか出されているが、教職員がこの機会を好機と捉え、その要望に向き合いながら、生徒が自らの言動に責任を持ち、自分を律しながら生活を作り上げられる経験につながるよう導いていきたい。
- ③ 所有物に関する自己管理意識を高める指導を継続していきたい。

(2) 生徒の自己有用感の育成について

- ① 今年度も「生徒が主役の学校」を作り上げていくために、部活動や委員会活動の中で、生徒の自主性を育む指導に取り組んでいきたい。生徒会執行部の生徒たちが高い意識を持っているため、生徒・クラス・学年の単位の意見交流を活発にさせ生徒自治のきっかけ作りとしたい。
自分たちの要望が受容されるためには、どのような話し合いや行動が必要になるのか、これからの人生に役立つ経験とさせていきたい。
- ② 部活動については感染症予防を徹底させ、安全安心な活動が継続できるよう緩むことなく指導していきたい。
- ③ 年度始めに行った応援歌練習は、新型コロナウイルス感染症が5類移行前であったことから、各教室において「聴き取る活動」や「書き取る活動」を実施した。5類移行後は、声を出しての応援活動ができるようになったため、学年単位で野球応援の経験をすることができた。

(3) いじめ防止の徹底について

- ① 今年度は、教職員に「こころとからだの安全教室」を実施することにより、ゲートキーパーの育成に取り組む。いじめ防止対策に関する教職員の再認識は研修にて取り組んでいく。
いじめを生み出さない、見逃さない、許さない体制を構築しながら、初期対応についても、迅速かつ慎重で丁寧な対応を全職員ができるな取り組みとしていく。
- ② こころの健康観察（いじめアンケート含む）をきっかけに、定期的な面談等を実施し、生徒理解や生徒間の実態把握に努め、安心した生活環境づくりにつなげていく。

(4) 問題行動等の防止について

- ① 週休日や連休の前日には、「事故や問題行動防止」について注意喚起を促し、長期休業前には、文書によって保護者への協力の働きかけを行う。
- ② スマートフォンや携帯電話の使用については、毎年新入生対象に「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しているが、依然として様々なトラブルは発生している。生徒会執行部を中心とした生徒主体のモラル・マナーアップ運動もより一層活発化していきたい。
- ③ いかなるトラブルについても、加害者とならない指導と同時に被害者とならない予防策を指導する必要がある。不審者情報については、その都度全体に周知し、自分の身を守る手段を身に付けさせていきたい。いざというときには「近くの店舗や民家に逃げ込む」「その場を離れてすぐに110番」など、その場における身の守り方を指導していく必要がある。

(5) 交通安全指導の徹底について

- ① 交通安全委員を中心に、自転車の定期的な点検を行い、反射板の取り付け、二重ロックの徹底などから、事故や盗難の防止に努めていきたい。
- ② 全校生徒対象に交通安全教室を開催し、春と秋に交通安全運動として、自転車通学者集会・交通安全の街頭運動・自転車点検を実施しすることで交通安全への意識を向上させていく。
- ③ 自動車学校への通学は、学校の学習や生活をおろそかにせず、自動車学校の通学との両立ができることを許可の条件の一つとしている。しっかりとした学校生活の意識を持つ一つのきっかけとしていきたい。

(6) 家庭・地域社会との連携について

- ① 欠席・遅刻等は家庭との連絡を密にしていく。
- ② 地域からのさまざまな情報には真摯に対応していく。最近では、登下校時の通学マナーについての苦情が寄せられているため、継続的な指導を積み重ねマナー向上に努めていきたい。
- ③ 市の少年センターや警察と連携しながら、校外での問題行動把握に努め、防止のための指導を行っていく。
- ④ 生徒指導の事案等が発生した場合、必要に応じて巡回し、校外における生徒の行動把握に努めていく。
- ⑤ 保護者の経済的負担が抑えられるよう配慮していきたい。
(部活動の遠征費・クラスマッチのクラスTシャツ・野球応援のバス代等)

1. 3年生の進路状況について（2月8日現在）

（1）就職について

- ① 就職希望者63名（公務員除く）全員が内定している。求人数も多く、管内・県内・県外問わず各企業ともに人材確保を積極的に行っている状況が感じられた。生徒は応募前の事業所見学で複数の事業所を訪問し、事業所について理解を深めると共に自分に合った事業所に応募できた。
- ② 就職場所は、管内31名、県内11名、県外21名と昨年度に引き続き久慈地域や岩手県内で就職する生徒が多くなっている。今年度も管内就職希望者求人説明会を開催してもらい、生徒は地元企業に就職して貢献したいという思いが高まったように感じた。管内就職率は、就業場所ベースで令和3年度51%、令和4年度51%、令和5年度49%と3年連続でほぼ5割を維持している。
- ③ 公務員については、岩手県内だけで公務員受験の専門学校が4校もあり、高校生が現役で公務員試験に合格するのは大変難しくなっている。このような状況の中で、久慈市役所1名、岩手県高校実習教諭1名、自衛隊2名が合格しており、長期休業の公務員講座や探究の時間での公務員対策に継続的に取り組んだことが成果となって現れた。

（2）進学について

- ① 例年、進学者のほとんどが総合型推薦（旧AO入試）または学校推薦型選抜、指定校推薦で合格している。
- ② 四年制大学への進学者は、国公立大学1名合格を含め11名が合格している。短期大学には国公立短大1名を含め、8名が合格した。文科省以外の学校では、宮古海上技術短期大学校へ9名が進学するなど、専門系列で学んだ知識や技術を更に上級学校で深めたいと考えて進学した生徒が多くいた。看護医療系については、八戸や盛岡方面を中心に6名が合格している。
- ③ 専修学校への進学者が29名と本校の進学先の中では最も多くなっている。入学試験などの難易度は高くはないが、今年度も特待生制度への積極的な挑戦を促し、取得資格などを活かして入学金免除などの特典を得た生徒も多くいた。

2. 1, 2年生の進路指導について

- ① 1年生については盛岡企業見学会・上級学校見学会・地元企業見学会や各種進路ガイダンスを実施でき、自分の将来を考えながら系列選択を行うことができた。
- ② 2年生については、各系列に分かれて専門的な学習を進めながら自分の進路について考えを深めている。各種進学ガイダンス、就職の業種理解セミナー、インターンシップ（2月下旬予定）などの進路行事も予定どおり実施できている。

3. 今後の課題について

- ① 総合学科の強みである生徒の専門性を活かした進路指導実践すると共に、今まで以上に地域や産業界と連携したキャリア教育に積極的に取り組み、変化の大きい社会に対応できる人材の育成を目指す。
- ② 就職後に早期に離職する生徒もあり、各事業所との連携を深めながら対策を講じていきたい。
- ③ 令和7年度の久慈工業高校との統合にむけて両校の強みを活かした進路指導ができるように新しい高校の進路指導の在り方を検討していく。

令和5年度 3年生の進路状況

在籍 生徒	就職					進学						未定
	公務員	管内	県内	県外	計	四大	短大	文科外	看医	専修	計	
144	4	31	11	21	67	11	8	19	6	29	73	4

令和6年2月8日現在

就職先内定企業一覧

【公務員】(4名)

久慈市役所 岩手県立高等学校実習教諭 (商業)
海上自衛隊 (自衛官候補生) 陸上自衛隊 (自衛官候補生)

【管内就職】(31名)

社会福祉法人慈恵会特別養護老人ホーム和光苑 (介護員)
株式会社十文字チキンカンパニー久慈工場3 (チキン製造スタッフ2、設備保全1) 社会福祉法人山形福祉会 (介護員)
久慈地方森林組合2 (現場作業員2) 有限会社谷地建築 (建築大工) 有限会社鹿糠板金工業 (施工管理事務員) 有限会社久慈タイヤ (販売員) 有限会社栄光商会 (一般職) 株式会社ケイ・シー・ティー (一般事務) 社会福祉法人侍浜福祉会 (介護員) 北日本造船株式会社久慈工場 (製造) 一般社団法人久慈学校給食会 (調理) 有限会社九大県北農林3 (現場事務1、農林業2) 有限会社宇部煎餅店 (菓子製造) 株式会社コメリ (販売職) 筑波重工株式会社 (事務員) 社会福祉法人久慈市社会福祉事業団2 (介護員2) 株式会社ジャムフレンドクラブエース久慈 (ホールスタッフ) 医療法人健生会リハビリタウン久慈 (介護員) 宮城建設株式会社 (技術系事務) 株式会社細谷地 (営業職) ミドリ久慈衣料株式会社2 (縫製スタッフ2) 久慈医療サービスリハビリタウン久慈 (調理) 株式会社大宮 (調理)

【県内就職】(11名)

株式会社アスターホテル紫苑 (調理) 株式会社北日本銀行 (銀行員) 株式会社小田島組02グループ (総合職) TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社北上工場2 (製造2) 盛岡信用金庫 (銀行員) キオクシア岩手株式会社 (技能職) 株式会社角登商店 (販売員) アート引越センター (運送業) 株式会社トレーダー愛ノートルダム盛岡 (調理) 株式会社KYコーポレーションやまなか屋 (接客・調理)

【県外就職】(21名)

株式会社一心亭 (調理) JR東日本東北総合サービス株式会社2 (事務2) 株式会社ボディセラピストエージェンシー (セラピスト) アイリスオーヤマ株式会社 (事務員) 有限会社本田医薬情報センター2 (事務員2) 十和田観光電鉄株式会社 (整備員) 株式会社テクノ中央 (塗装工) ワタキューセイモア株式会社東北支店八戸営業所 (工場内作業員) 山崎製パン株式会社 (事務員) 株式会社ホテル佐勘 (ホテルスタッフ) 株式会社アオバヤダスキン (営業) 西濃運輸株式会社仙台南支店 (運送業) 御前崎海運株式会社 (甲板員) 大洋エアーンドエフ株式会社2 (甲板員2) 正泰苑 (調理) カレーハウスCoCo 壱番屋株式会社スカイクレイパー (接客・調理) 一般社団法人TMG本部 (総合職) オオゼキ株式会社 (品だし・営業)

進学先学校一覧

【国立大学】(1名)

岩手県立大学 (社会福祉学部)

【私立大学】(10名)

岩手保健医療大学 (看護学部) 八戸学院大学5 (健康医療学部4、地域経営学部1) 東北学院大学 (経営学部) 仙台青葉学院大学 (リハビリテーション学部) 文化学園大学 (服装学部) 千葉商科大学 (商経学部)

【国立短期大学】(1名)

岩手県立大学盛岡短期大学部 (国際文化学科)

【私立短期大学】(7名)

盛岡大学短期大学部4 (幼児教育科4) 聖和学園短期大学 (キャリア開発総合学科) 仙台青葉学院短期大学2 (言語聴覚学科1、救命救急学科1)

【文科省以外の学校】(19名)

国立宮古海上技術短期大学校9 (海技士教育科9) 二戸高等技術専門校3 (自動車システム科3) いわて林業アカデミー2 (研修生2) 岩手県立産業技術短期大学校奥州校 (電気技術科) 青森県立八戸工科学院 (自動車整備科) 東北職業能力開発大学校 (電気エネルギー制御科) 国立小樽海上技術短期大学校 (航海専科) 国立清水海洋技術短期大学校 (海技士教育科)

【看護・医療系学校】(6名)

MCL盛岡医療大学校 (看護科) 岩手看護専門学校 (看護科) 東北メディカル学院 (作業療法学科) 八戸看護専門学校 (看護科) 八戸市医師会立准看護学院 西部学園医学技術専門学校 (臨床検査技師科)

【各種専修学校】(29名)

MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校5 (デザイン科2、情報システム科3) 大原ビジネス公務員専門学校盛岡校4 (経理ビジネスコース2、医療事務コース2) 盛岡ペットワールド専門学校2 (ペット美容トリマー科2) 盛岡ヘアメイク専門学校3 (美容科3) 北日本ヘアスタイリストカレッジ (美容科) 岩手医科大学医療専門学校 (歯科衛生学科) 北日本医療福祉専門学校 (介護福祉科) 盛岡外語&ブライダルビジネス専門学校 (ウェディングプランナー) 花壇自動車大学校 (自動車科) 宮城調理製菓専門学校3 (アドバンスキュリネール科2、パティシエ・ブランジェ・ショコラティエ科1) 仙台医健スポーツ専門学校 (柔整スポーツコース柔道整復科) 東北電子専門学校 (Webクリエイター科) 学校法人三幸学園札幌ブライダル&ホテル観光専門学校 (ブライダルヘアメイク&ドレス科) 札幌バルエポック製菓調理専門学校 (パティシエ科) 愛国学園保育専門学校 (幼児教育科) 日本工学院専門学校 (放送芸術科) 東京アナウンス学院 (演技科)

学校評価アンケート結果について

1 学校評価の実施状況

(1) 実施時期

- ア 生徒 令和5年12月21日(木)
- イ 保護者 1回目 令和5年12月14日(木)～12月27日(水)
2回目 令和6年1月18日(木)～1月25日(木)
- ウ 職員 1回目 令和5年12月14日(木)～12月27日(水)
2回目 令和6年1月17日(水)～1月19日(金)

(2) 調査対象及び回収率

- ア 生徒 425名 回答 313名 回答率74%(昨年度84%)
- イ 保護者 398名 回答 267名 回答率67%(昨年度74%)
※兄弟姉妹が在籍する家庭の保護者数は生徒が重複するため生徒数より少なくなっている
- ウ 教職員 61名 回答 56名 回答率92%(昨年度92%)
- エ 計 884名 回答 636名 回答率72%(昨年度74%)

(3) 実施方法

Microsoft Forms を使用してタブレット又はスマートフォンから回答する。

(4) その他

- ア 生徒は、LHRの時間にタブレット又はスマートフォンで回答した。出席停止や欠席等もあり、昨年度より回答率は減少した。
- イ 保護者へは、QRコード記載の依頼文書の配付と一斉メールで周知した。
- ウ 保護者、職員には、12月に学校評価アンケート調査の依頼をし、1月に未回答の方に期間を延長して回答の協力を呼びかけた。

2 回答の分析(肯定が80%を下回るもの)

(1) 「自分(生徒)は積極的(真剣)に授業に取り組んでいる。」

生徒90% 職員64%。 昨年度(生徒87% 職員64%)

生徒と職員とでは回答率に差がある。職員の回答結果は昨年度とほぼ同様で、職員は生徒に更なる授業への積極的(真剣)な姿勢を求めている結果となっている。

(2) 「自分(子ども)は毎日家庭学習に取り組んでいる。」

生徒32% 保護者40% 昨年度(生徒34% 保護者46%)

今年度も肯定的回答が非常に少ない結果となった。自宅学習課題の内容の工夫や評価方法、部活動時間等も含め、家庭の協力の下、家庭学習時間の確保や生徒への意識付けが課題である。

(3) 「普段から進路等将来の生き方を考えている。」

生徒79% 保護者87% 昨年度(生徒80% 保護者90%)

年間を通じて各年次に応じた進路指導に取り組んでいるが、取り組みの意図等が生徒に伝わっていないことがあると考えられる。

(4) 「(先生方は)生徒に将来の生き方を考えさせている。」

保護者77% 職員84% 昨年度(保護者85% 職員80%)

年間を通じて各年次に応じた進路指導に取り組んでいるが、生徒の肯定的回答が減少している。

(5) 「(先生方は)生徒一人ひとりのことを考えながら公平に接している。」

生徒79% 保護者80% 職員89%。 昨年度(生徒76% 保護者80% 職員87%)

保護者と職員は80%以上の結果であったが、生徒は肯定的な回答が微増しているものの、80%を下回った。職員の生徒一人ひとりに対する接し方や言葉使い等に生徒は敏感に反応していると考えられる。

(6) 「本校では部活動や生徒会活動が活発に行われている。」

- 生徒 88% 保護者 82% 職員 70% 昨年度 (生徒 88% 保護者 87% 職員 73%)
 生徒および保護者と職員との間で差が出ている。職員は部員の活動状況や取り組みの姿勢等を含めて回答したのではないかと考えられる。
- (7) 「本校は問題行動の防止に努めている。」
 生徒 70% 保護者 75% 職員 79% 昨年度 (生徒 70% 保護者 72% 職員 66%)
 昨年度と比較すると、保護者、職員は肯定的な回答が増加しているが、様々な問題行動の事案が発生したことから 80%を下回ったと考えられる。
- (8) 「本校ではボランティアや地域貢献活動が活発に行われている。」
 生徒 82% 保護者 79% 昨年度 (生徒 73% 保護者 79%)
 新型コロナウイルス感染症の 5 類に以降したことや、各種ボランティア活動を積極的に紹介したことから、多くの生徒がボランティア活動に参加した。また、4年ぶりに 2 年生が秋まつりに参加したことなどから、生徒の肯定的な回答が増加したと考えられる。
- (9) 「東高生の服装・挨拶・マナーは高校生としてふさわしい。」
 生徒 77% 保護者 74% 職員 38% 昨年度 (生徒 73% 保護者 76% 職員 37%)
 保護者の中には生徒の挨拶が足りないという意見も寄せられている。
- (10) 「いじめの未然防止と早期発見およびその解決に向けて教職員が協力して取り組んでいる。」
 生徒 78% 保護者 74% 職員 86% 昨年度 (生徒 70% 保護者 71% 職員 86%)
 生徒・保護者の肯定的な回答は微増しているものの、職員が感じている以上に生徒・保護者は手厚い対応を求めていると考えられる。対応等は慎重にすすめる必要性もあるが、家庭と情報を共有し、より迅速な対応等を今後も意識して取り組んでいく。
- (11) 「先生方はいじめ対応を含めた様々な相談事に親身になって応じてくれる (いる)。」
 生徒 85% 保護者 78% 職員 89% 昨年度 (生徒 81% 保護者 75% 職員 98%)
 保護者と職員との差が大きい。職員は様々な相談事に対し出来る限りの対応をしていると捉えているが、保護者はより迅速な対応を求めていることが考えられる。
- (12) 「学校と PTA が連携し活発な PTA 活動がなされている。」
 保護者 79% 職員 76% 昨年度 (保護者 75% 職員 86%)
 東高祭の PTA バザー等の活動に PTA 役員だけでなく多くの会員に広く参加を呼び掛け、協力をいただいた。
- (13) 「本校は、小中学校や地域に対して積極的に情報を発信している。」
 生徒 74% 保護者 73% 職員 82% 昨年度 (生徒 70% 保護者 74% 職員 73%)
 学校 HP や note を有効に活用し、積極的かつ効果的な情報発信をしていきたい。
- (14) 「本校は復興防災教育や安全教育が適切に行われている。」
 生徒 91% 保護者 75% 職員 93% 昨年度 (生徒 89% 保護者 79% 職員 80%)
 保護者の回答が 80%を切っているが、本校で行っている復興防災教育や安全教育を保護者への周知が不足していると考えられる。
- (15) 「本校は校内の環境整備や、健康維持のための保健指導に努めている。」
 生徒 88% 保護者 74% 職員 92% 昨年度 (生徒 90% 保護者 85% 職員 82%)
 保護者の回答が 80%を切っているが、本校で行っている環境整備の状況や保健指導の取り組みについて保護者への周知が不足していると考えられる。
- (16) 「本校は地域の方々に信頼され、必要とされている学校だと思う。」
 生徒 76% 保護者 88% 職員 80% 昨年度 (生徒 77% 保護者 88% 職員 80%)
 本校が地域の担い手を育成する役割も担っていることが、生徒には伝わっていないところもあるのではないかと考えられる。
- (17) 「学校生活への満足感」
 生徒 89% 保護者 90% 昨年度 (生徒 88% 保護者 83%)
 生徒・保護者とも高い満足感を示している。

(18) 職員のみ項目について

「久慈東高校での教員生活にやりがいを感じている。」 69% (昨年度 68%)

「教職員の意欲の向上に向けて、働きやすい雰囲気づくりが図られている。」 63% (昨年度 64%)

「学校の運営組織は連携がとれており、教職員の組織が良く機能している。」 61% (昨年度 60%)

「PDCA サイクルが機能し、諸課題への対応や改善が迅速に進められている。」 76% (昨年度 66%)

学校組織の連携体制、風通しの良い職場環境づくりについて課題があると考えられる。

4 自由記述の内容 (主なもの)

(1) 生徒

- ・進学のおすすめ入試の面接指導がより充実すると思う。
- ・髪を巻くことや少しのメイクはいいと思う。
- ・前髪が眉毛までではなく目にかかれば良いと思う。
- ・身だしなみが整っていない生徒が多いと思う。
- ・先生は生徒に対しては公平に対応してほしい。
- ・購買でバーコード支払いができるようにしてほしい。
- ・感染症の感染拡大時は学年閉鎖等を早めにしてほしい。
- ・冬の校舎内が寒いので温かくしてほしい。

(2) 保護者

- ・先生方には頑張っていて感謝している。
- ・様々な子どもたちが通う受け皿の学校になってくれていて本当に感謝している。
- ・生徒たちには高校生活で学ぶ力を身に付けてほしい。
- ・子どもたちが学びがいのある授業づくりを先生方には期待している。
- ・生徒の素行や整容、男女交際についてきちんと指導してほしい。
- ・学校からの連絡文書を持ってこないときがあるので、文書を配付したことを楽メでお知らせする、又は、楽メで文書を送信していただくと助かる。
- ・学校と保護者の連携や情報共有をうまくしてほしい。
- ・生徒に対する言葉遣いや対応が時々気になる先生がいる。
- ・先生方には大人の見本となってほしい。
- ・インフルエンザ等の感染症になった生徒が休みやすい雰囲気を作ってほしい。
- ・いじめの問題があったときはしっかり調査し、被害者を守ってほしい。
- ・校内の表示が間違っているところがあるので直してほしい。
- ・先生方は一生懸命、防災教育や安全教育、いじめ防止や保健指導に取り組んでいるが、家庭まで伝わってこないと思う。保護者が学校を知る機会を増やしてほしい。
- ・アンケート内容で「わからない」項目があるので、選択肢に「わからない」を入れてほしい。
- ・アンケートは楽メにリンクを貼り、直接アンケートにとべるようにしてもらえると助かる。

(3) 職員

- ・学校へ行こう週間以外に、積極的に保護者や地域の教職員を招いて授業公開を行い、より授業の質向上に取り組むことができれば良いと感じている。
- ・同じミスを繰り返さないために、校務、生徒指導、進路などの問題が起きたことへの検証を行う必要がある。
- ・卒業後の進路先での定着が図れるようにするための方策等を話し合いが必要だと思う。
- ・適材適所の人員配置となっていないことや、教員間の連携がうまく取れていないことから、組織としての機能性を高める必要がある。
- ・教員の意見を吸い上げて教育活動に生かしてほしい。
- ・教員の生徒、教員に対しての言動や対応が気になることがある。

令和5年度 学校評価アンケート 集計結果 (12月21日実施)

◎ そう思う ○ ややそう思う

()内はR4数値

△ あまりそう思わない × そう思わない

単位:パーセント

R6.1.26

質問項目	生徒				保護者				職員			
	◎	○	△	×	◎	○	△	×	◎	○	△	×
1 本校は魅力ある学校づくりに熱心に取り組んでいる。	28%	52%	14%	5%	24%	58%	16%	1%	23%	57%	18%	2%
	80(75) ↑		19(24)		82(83) ↓		17(17)		80(89) ↓		20(11)	
2 先生方は教え方を工夫してわかりやすい授業を行っている。	34%	54%	11%	2%	25%	56%	15%	3%	29%	66%	5%	0%
	88(89) ↓		13(11)		81(86) ↓		18(13)		95(87) ↑		5(13)	
3 自分(生徒)は積極的(真剣)に授業に取り組んでいる。	33%	57%	10%	1%					5%	59%	30%	5%
	90(87) ↑		11(13)						64(64) -		35(37)	
4 自分(子ども)は毎日家庭学習に取り組んでいる。	9%	23%	43%	25%	12%	28%	43%	16%				
	32(34) ↓		68(67)		40(46) ↓		59(54)					
5 本校では進路に関わる情報提供や指導が適切に行われている。	38%	52%	8%	2%	29%	52%	15%	3%	25%	61%	14%	0%
	90(92) ↓		10(7)		81(85) ↓		18(14)		86(83) ↑		14(17)	
6 普段から進路等将来のことを考えて(話しあって・考えさせて)いる。	31%	48%	17%	4%	38%	49%	10%	3%				
	79(80) ↓		21(21)		87(90) ↓		13(10)					
7 (先生方は)生徒に将来の生き方を考えさせている。					23%	54%	19%	3%	21%	63%	16%	0%
					77(85) ↓		22(14)		84(80) ↑		16(20)	
8 本校は進路講演会やインターンシップなど外部機関と連携してキャリア教育に努めている。	35%	54%	9%	2%	26%	57%	14%	1%	46%	52%	2%	0%
	89(90) ↓		11(11)		83(83) -		15(18)		98(92) ↑		2(9)	
9 (先生方は)生徒一人ひとりのことを考えながら公平に接して指導している。	29%	50%	12%	8%	24%	56%	13%	6%	39%	50%	9%	2%
	79(76) ↑		20(23)		80(80) -		19(19)		89(87) ↑		11(13)	
10 本校では部活動や生徒会活動が活発に行われている。	36%	52%	11%	1%	30%	52%	15%	3%	27%	43%	23%	7%
	88(88) -		12(11)		82(87) ↓		18(13)		70(73) ↓		30(27)	
11 本校は問題行動の防止に努めている。	22%	48%	21%	9%	17%	58%	19%	6%	18%	61%	18%	4%
	70(70) ↓		30(30)		75(72) ↑		25(27)		79(66) ↑		22(34)	
12 本校ではボランティアや地域貢献活動が活発に行われている。	27%	55%	14%	4%	25%	54%	1%	3%				
	82(73) ↑		18(27)		79(79) -		4(21)					
13 東高生の服装・挨拶・マナーは高校生としてふさわしい。	26%	51%	18%	5%	17%	57%	21%	4%	4%	34%	43%	20%
	77(73) ↑		23(27)		74(76) ↓		25(23)		38(37) ↑		63(64)	
14 いじめの未然防止と早期発見およびその解決に向けて教職員が協力して取り組んでいる。	27%	51%	15%	7%	21%	53%	19%	6%	27%	59%	11%	4%
	78(70) ↑		22(30)		74(71) ↑		25(28)		86(86) -		15(15)	
15 先生方はいじめ対応を含めた様々な相談事に親身になって応じてくれる(いる)。	32%	53%	11%	4%	25%	53%	15%	5%	39%	50%	9%	2%
	85(81) ↑		15(20)		78(75) ↑		20(25)		89(98) ↓		11(2)	
16 学校とPTAが連携し活発なPTA活動がなされている。					22%	57%	18%	2%	13%	63%	23%	2%
					79(75) ↑		20(24)		76(86) ↓		25(35)	
17 本校は、小中学校や地域に対して積極的に情報を発信している。	24%	50%	22%	4%	21%	52%	23%	3%	18%	64%	16%	2%
	74(70) ↑		26(29)		73(74) ↓		26(25)		82(73) ↑		18(27)	
18 本校は復興防災教育や安全教育が適切に行われている。	34%	57%	7%	2%	21%	54%	22%	1%	25%	68%	7%	0%
	91(89) ↑		9(12)		75(79) ↓		23(21)		93(80) ↑		7(20)	
19 本校は校内の環境整備や、健康維持のための保健指導に努めている。	32%	56%	9%	3%	18%	56%	16%	2%	29%	63%	9%	0%
	88(90) ↓		12(10)		74(85) ↓		18(15)		92(82) ↑		9(18)	
20 本校は地域の方々に信頼され、必要とされている学校だと思う。	25%	51%	19%	4%	33%	55%	10%	1%	21%	59%	16%	4%
	76(77) ↓		23(17)		88(88) -		11(11)		80(80) -		20(20)	
21 今年度を振り返り、高校生活に満足している。	40%	49%	8%	3%								
	89(88) ↑		11(12)									
22 子どもが久慈東高校で高校生活を送っていることに満足している。					41%	49%	9%	1%				
					90(83) ↑		10(11)					
23 久慈東高校での教員生活にやりがいを感じ、満足している。									14%	55%	21%	9%
									69(68) ↑		30(32)	
24 自分は学校からの保護者宛文書を必ず保護者に届け、その内容を理解している。	42%	45%	10%	2%								
	87(89) ↓		12(10)									
25 本校は地域や産業界・大学等と連携し、探求活動などに取り組んでいる。									29%	57%	14%	0%
									86(80) ↑		14(20)	
26 総合的な探求(学習)の時間や課題研究などで探求に必要な資質・能力の育成に取り組んでいる。									27%	61%	13%	0%
									88(82) ↑		13(18)	
27 適切な教育目標や重点目標が策定され、教職員がそれに基づいて活動している。									14%	70%	14%	2%
									84(84) -		16(16)	
28 教職員の意欲の向上に向けて、働きやすい雰囲気づくりが図られている。									9%	54%	27%	11%
									63(64) ↓		38(37)	
29 学校の運営組織は連携がとれており、教職員の組織が良く機能している。									7%	54%	29%	11%
									61(60) ↑		40(40)	
30 教職員の倫理観を高め、コンプライアンス遵守等の社会的責任を自覚する取組をしている。									41%	55%	4%	0%
									96(95) ↑		4(5)	
31 研修の機会が用意され、日常的に教科指導力の向上が図られている。									14%	70%	14%	2%
									84(65) ↑		16(35)	
32 PDCAサイクルが機能し、諸課題への対応や改善が迅速に進められている。									13%	63%	20%	5%
									76(66) ↑		25(35)	

<回答率> 生徒 313/425人 74% (R4 84)
 保護者 267/(425-27兄弟姉妹分)67% (R4 74)
 教員 56/61 92% (R4 92)

※赤文字は80%を下回っているもの。

部活動等の活動状況について

運動部 (県・東北・全国大会、地方大会の入賞等の記録)

【陸上競技部】 (準決勝以上又は入賞の記録)

○第75回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技大会

5月19日(金)～22日(月) 北上総合運動公園陸上競技場

男子1部100m 準決勝3組6着 11.61 -1.9

男子1部200m 準決勝2組6着 23.99 -2.1

男子4×100mR 準決勝1組6着 47.38

男子1部走高跳 決勝NM

男子1部走幅跳 決勝NM

男子1部走幅跳 決勝NM

男子1部砲丸投(6.000kg) 決勝10位 10m30

男子1部円盤投(1.750kg) 決勝DNS

男子1部やり投(0.800kg) 決勝10位 43m95

女子1部400m 準決勝3組8着 1:07.98

女子1部800m 準決勝3組9着 2:35.39

女子1部2000mSC 決勝13位 8:59.91

女子1部2000mSC 決勝DNS

女子1部七種競技 6位 3043 100mH 18.13(475) -1.3、走高跳 1m38(491)、砲丸投 5m57(244)

200m 29.67(505) -0.1、走幅跳 4m11(333) -0.1、やり投 25m91(399)、800m 2:38.03(596)

○2023岩手県陸上競技選手権大会 6月30日(金)～7月2日(日) 北上総合運動公園陸上競技場

男子選手権走高跳 決勝NM

男子2部砲丸投(6.000kg) 6位 10m64

男子2部円盤投(1.750kg) 6位 28m16

○第74回岩手県高等学校新人陸上競技大会

9月8日(金)～10日(日) 北上総合運動公園陸上競技場

男子走高跳 決勝NM

男子走幅跳 決勝NM

男子走幅跳 決勝NM

【バスケットボール部】

○第75回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 5/25～28 奥州市総合体育館

男子 3回戦 久慈東 57-86 一関一

女子 1回戦 久慈東 83-44 大槌

2回戦 久慈東 43-122 一関修紅

○第69回岩手県高等学校新人バスケットボール大会 1/11～15 一関市総合体育館

男子 2回戦 久慈東 62-82 盛岡商業

女子 1回戦 久慈東 94-52 紫波総合

2回戦 久慈東 22-113 盛岡市立

【バレーボール部】

○第75回岩手県高等学校総合体育バレーボール競技 5月26日 花巻市総合体育館

男子 1回戦 久慈東 0(24-26 15-25) 2 千厩

女子 1回戦 久慈東 2(25-7 25-7) 0 白百合

2回戦 久慈東 0(16-25 18-25) 2 不来方

○第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

10月27日 盛岡タカヤアリーナ

女子 1回戦 0(10-25 7-25) 2 一関修紅

10月27日 盛岡タカヤアリーナ

男子 1回戦 0-2 水沢

【卓球部】

○第75回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技 5/18～20 奥州市総合体育館

男子学校対抗 1回戦 3-0 平舘高校、2回戦 0-3 専大北上高校

男子シングルス 1回戦敗退

女子シングルス 1回戦敗退

女子シングルス 1回戦敗退

- 令和5年度岩手県ジュニア卓球選手権および全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）2次予選
9月24日 矢巾町総合体育館
女子シングルス 1回戦敗退
- 第69回岩手県高等学校新人大会卓球競技 10/20～10/22 一関総合体育館
男子団体学校対抗 1回戦敗退
女子シングルス 1回戦敗退
女子シングルス 1回戦敗退
男子シングルス 1回戦敗退
- 第51回全国高等学校選抜卓球大会岩手県予選会
1月8日 盛岡市総合アリーナ（タカヤアリーナ）
男子シングルス 2回戦敗退

【ソフトテニス部男子】

- 第17回花巻市ソフトテニス協会 北東北ソフトテニス研修大会
5月3日～5日 花巻市日居場野運動公園
久慈東高校Aチーム 男子 団体 第3位 予選リーグA 7勝1敗
決勝トーナメント 1回戦 対 混成A ③-0、2回戦 対 宮城白石 ②-1、
準決勝 対 宮古A 1-②
久慈東高校Bチーム 男子 団体 ベスト8 予選リーグB 4勝4敗
決勝トーナメント 1回戦 対 宮古B ②-1、2回戦 対盛岡市立 ②-0
- 第75回岩手県高等学校総合体育大会 5月26日 和賀川グリーンパークテニスコート
男子団体戦 2回戦敗退 1回戦 対 住田高 ③-0 2回戦 対 一関学院 0-③
男子ダブルス ベスト16 東北大会代表決定戦1回戦 対 岩手高0-4
男子ダブルス ベスト16 東北大会代表決定戦1回戦 対 水沢高 不戦勝、2回戦 対 岩手高0-4
男子ダブルス 2回戦敗退
男子ダブルス 1回戦敗退
男子ダブルス 1回戦敗退
男子ダブルス 1回戦敗退
- 第15回北東北ミズノ夏季ソフトテニス研修大会 8月11日～12日 花巻市日居場野運動公園
久慈東高校Aチーム 男子 団体戦 優勝
※雷雨により決勝戦中止に伴い、花巻南高校との同率優勝
- 第68回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
9月29日和賀川グリーンパークテニスコート
男子 団体戦 第4位
二回戦 対 高田 ③-0、三回戦 対 盛岡市立 ②-1、四回戦 対 大船渡 ②-1、
準決勝 対 一関学院 0-②、三位決定戦 対 黒沢尻北 1-②
男子ダブルス ベスト16
二回戦 対 黒沢尻北 ④-1、三回戦 対 花巻南 ④-2、四回戦 対 黒沢尻工業 0-④
男子ダブルス 二回戦 対 黒沢尻北 3-④
男子ダブルス 二回戦 対 黒沢尻工業 1-④
男子ダブルス
一回戦 対 専大北上 ④-2、二回戦 対岩手 1-④
男子ダブルス
一回戦 対 花巻南 ④-0、二回戦 対 盛岡第三 2-④
男子ダブルス 一回戦 対 宮古商工 1-④
- 第42回軽米インドア高等学校ソフトテニス大会
12月17日 軽米町民体育館
男子団体 4位 0勝3敗
予選トーナメント 1回戦 対 千厩高校 ②-1、2回戦 対 宮古高校 ②-0、
決勝リーグ 対 黒沢尻工業 0-③、対 一関学院高校 0-③、対 黒沢尻北 0-③
男子個人 優勝
予選リーグ 3勝0敗、決勝T1回戦 対 盛岡中央 ④-1、
準決勝 対 久慈東 ④-2、決勝 対 盛岡市立 ④-3
男子個人 3位
予選リーグ 3勝0敗、決勝T1回戦 対 宮古 ④-1、準決勝 対 盛岡市立 2-④
男子個人 3位
予選リーグ 3勝0敗、決勝T1回戦 対 盛岡市立 ④-2、準決勝 対 久慈東 2-④
男子個人 ベスト8
予選リーグ 3勝0敗、決勝T1回戦 対 盛岡市立 ④-0

【ソフトテニス部女子】

○第75回岩手県高等学校総合体育大会

5月26日 北上市和賀川グリーンパークテニスコート

女子個人 1回戦 1-④ 水沢商
女子個人 1回戦 1-④ 水沢
女子個人 1回戦 0-④ 盛岡大附
女子個人 1回戦 0-④ 一関学院
女子個人 2回戦 2-④ 盛岡北
女子個人 2回戦 3-④ 盛岡大附

○第68回岩手県高等学校新人大会 9/30~10/1 北上市和賀川グリーンパークテニスコート

女子団体 2回戦 久慈東 1-② 盛岡大附
女子個人 1回戦 2-④ 大船渡
女子個人 1回戦 1-④ 千厩
女子個人 1回戦 0-④ 盛岡商
女子個人 1回戦 2-④ 盛岡商、2回戦 1-④ 水沢
女子個人 2回戦 ④-3 水沢商、3回戦 1-④ 一関学院
女子個人 2回戦 ④-1 盛岡北、3回戦 1-④ 高田
女子個人 1回戦 2-④ 福岡

○岩手県高等学校選抜インドア大会 12月25日 奥州市総合体育館

女子個人 1回戦 0-④ 一関学院

【バドミントン部】

○第75回岩手県高等学校総合体育大会 5月18日 一関市総合体育館

男子団体 2回戦 1-3 水沢商
女子団体 1回戦 1-3 釜石

○第68回岩手県種目別バドミントン選手権大会 7月8日 一関市総合体育館

男子ダブルス 1回戦 2-1 盛岡市立、2回戦 0-2 花北青雲
男子ダブルス 2回戦 1-2 盛岡第三
男子シングルス 2回戦 2-0 水沢商、3回戦 0-2 前沢
男子シングルス 1回戦 2-1 盛岡第四、2回戦 0-2 前沢
女子ダブルス 2回戦 0-2 前沢
女子ダブルス 2回戦 2-0 盛岡北、3回戦 0-2 花北青雲
女子シングルス 2回戦 0-2 盛岡市立
女子シングルス 1回戦 0-2 千厩

○第63回岩手県高等学校新人大会 10月26日 奥州市総合体育館

男子団体 1回戦 3-0 盛岡誠桜、2回戦 0-3 専大北上
女子団体 2回戦 1-3 盛岡第一

【柔道部】

○第75回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技 5月19~22日 岩手県営武道館

男子団体 2回戦敗退
女子団体 2回戦敗退
男子個人
-90kg級 3位 東北大会出場
-60kg級 ベスト8
女子個人
-63kg級 2位 東北大会出場

○第18回久慈市長杯争奪柔道来会兼第18回久慈市民体育大会柔道競技 6月4日 三船記念館

男子個人 優勝
女子個人 優勝
女子個人 第3位
女子個人 第3位

○2023年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会岩手県選考会 6月11日 岩手県営武道館

女子個人 -63kg級 第1位
男子個人 -90kg級 ベスト8

○2023年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東北予選会 7月9日 秋田県営武道館

女子個人 -63kg級 1回戦敗退

○第73回東北高等学校柔道大会 6月24・25日 三友エンジニア体育文化センター

- 女子個人 -63 kg級 ベスト8
 男子個人 大海 -90 kg級 1回戦敗退
- 第56回岩手県高等学校1.2年生体重別柔道選手権大会 8月25日 釜石市民体育館
 女子個人 -63 kg級 1位
 男子個人 -90 kg級 1位
 男子個人 -60 kg級 3位
 男子個人 -60 kg級 ベスト8
- 第68回岩手県高等学校新人大会柔道競技 10月20日 宮古市民総合体育館
 男子団体 ベスト8※久慈工業合同チーム
 女子団体 ベスト8
 男子個人 -90 kg級 2位
 男子個人 -60 kg級 ベスト8
 女子個人 -63 kg級 1位
 女子個人 無段の部 2位
- 第34回久慈地区少年ふれあい柔道・剣道大会 10月7日 久慈市民体育館
 男子個人 1位
 女子個人 1位
 女子個人 3位
- 富士大学旗争奪第46回全国学校柔道選手権大会岩手県大会
 11月18日 花巻市総合体育館アネックス
 男子団体 ベスト8※久慈工業合同チーム
 女子団体 ベスト8
 男子個人 無差別級 ベスト8
 男子個人 -60 kg級 ベスト8
 女子個人 -63 kg級 1位

【ソフトボール部】

- 第75回岩手県高等学校総合体育大会ソフトボール競技
 5月27日 石鳥谷ふれあい総合運動公園
 1回戦 久慈東 1-32 一関第二(5回コールド)
- 第16回岩手県高校女子ソフトボール大会 7月29日 雫石町 鶯宿運動場
 久慈東・久慈 3-14 水沢商業・岩谷堂(4回コールド)
- 第70回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技 10月14日 雫石町 鶯宿運動場
 久慈東・久慈 0-17 千厩・大東(4回コールド)

【剣道部】

- 第75回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技 5月26,27,28日 岩手県営武道館
 女子個人 1回戦 対 盛岡第三 一本勝ち、2回戦 対 黒北 一本勝ち
 3回戦 対 専大北上 二本勝ち、4回戦 対 花巻北 二本負け

【弓道部】

- 第75回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技 5/19~5/21 岩手県営武道館
 男子個人 予選敗退
 女子個人 決勝進出
 女子団体 第3位
- 第83回相馬大作神社奉納弓道大会 7月30日 二戸弓道場
 女子団体 予選敗退(12射中3中)
 女子個人 3位
- 令和5年度岩手県高等学校新人大会弓道競技 1月11日 岩手県営武道館
 男子団体 予選敗退(3中)
 女子団体 予選敗退(9中)

【サッカー】

- 第75回岩手県高等学校総合体育大会 5月20日 遠野国体記念公園サッカー場
 1回戦 1-2 一関高専

【硬式野球部】

- 第70回春季東北地区高等学校野球岩手県大会 5月19日 きたぎんボールパーク
 1回戦 久慈東 7-8 盛岡中央、久慈東 6-7 盛岡中央
- 第105回全国高等学校野球選手権記念岩手大会 7/7~22

きたぎんボールパーク・花巻球場

1回戦 久慈東 9-5 黒沢尻工業

2回戦 久慈東 5-6 盛岡第一

○第76回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会

9/22~10/1 一関運動公園野球場・楽天イーグルス奇跡の一本松球場

1回戦 久慈東 0-7大東 (7c)

文化部 (大会、コンクールの入賞、イベント参加等)

【書道部】

○第18回岩手日報高校書展

佳作 2名

○第47回ふれあい書道展

奨励賞 1名

敢闘賞 1名

奨励賞 1名

○第46回岩手県高等学校総合文化祭書道部門

2種漢字・仮名 入選 2名

2種漢字仮名交じり 入選 2名

【美術部】

○第46回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展 11/11~13 トーサイクラシックホール

絵画部門 入賞 10作品

【吹奏楽部】

○岩手県吹奏楽コンクール第34回県北地区大会 7月9日 アンバーホール

高等学校小編成 金賞 (1位) 県大会出場権獲得

○第61回岩手県吹奏楽コンクール 7月30日 さくらホール (北上)

高等学校小編成 銀賞

○第44回岩手県アンサンブルコンテスト久慈支部大会 12月17日 アンバーホール

木管六重奏 金賞 県大会出場権獲得

金管五重奏 銀賞

○第44回岩手アンサンブルコンテスト 1月13日~14日 Zホール

木管六重奏 銅賞

【写真部】

○第14回夏季写真コンテスト 6月16日 盛岡市立高校

優秀賞 1名 「AM7:03の憂鬱」

入選 6名 「悩むほど消えていく!!」 「化粧の仮面」 「告白予行練習」 「駿足」

「おしどり夫婦歴50年」 「とどいた！」

○第46回岩手県高等学校総合文化祭写真部門・第42回岩手県高等学校写真展

9月22日 トーサイクラシックホール岩手

最優秀賞 (6席) 1名 「特等席」

入選 5名 「愛縁」 「至福のひとつとき」 「夏との別れ」 「放課後ティータイム」

「青春をおすそ分け」 「運命の相手はだあれ？」

○令和5年度久慈市民芸術文化祭 写真の部 11月5日 アンバーホール

金賞 1名 「ぬれちゃえ！」

銀賞 1名 「昔話に花が咲く」

奨励賞 1名 「童心に帰って」

○第2回 秋季写真コンテスト 12月17日 アイーナ

最優秀賞 (2席) 1名 「JKは負けられない」

優良賞 1名 「悪い子はいねが〜」

入選 8名 「もしも・・・。」 「これでもくらえ！」 「ままのごはんだーいすき！」

「秋の恒例行事」 「一緒に聴く？」 「笑顔満点」 「お姉さん気取り」

「银杏のシャワー」

○第44回岩手日報高校生フォトコンテスト 6月10日

2席 1名

○第45回岩手日報高校生フォトコンテスト 9月13日

3席 1名

【茶道部】

- 第31回久慈地区高総文祭 展示 呈茶 1月13日 アンバーホール

【華道部】

- インディアナ州フランクリン市中高生訪問団 華道体験 10月11日 本校
- 令和5年度久慈市民芸術文化祭 出品 11月3日～5日 アンバーホール
- 第31回久慈地区高等学校総合文化祭 出品 1月12日～13日 アンバーホール

【チアダンス部】

- 久慈春まつり 4月30日 ローソン駐車場（吹奏楽部と合同参加）
- 第73回全国植樹祭いわて2023 6月4日 道の駅いわて北三陸
- YOMUNOSU FESTA 3rd 7月2日 久慈駅前いつくし広場
- 野田まつり 8月26日 野田村役場前広場
- まちなか音楽フェスタ 8月27日 なかまち広場
- 久慈春まつり 4月30日 ローソン久慈二十八日町駐車場
- あまちゃんマラソン 9月24日 海岸沿い
- 第31回久慈地区高等学校総合文化祭 1月13日 久慈アンバーホール

【コンピュータ部】

- 令和5年度岩手県高等学校ワープロ競技大会
兼第70回全国高等学校ワープロ競技大会岩手県予選会
R5.5.19(金)～5.20(土) 岩手県立盛岡商業高等学校（盛岡市）
団体成績（各校上位3名の合計）9位
個人成績 42位、41位、40位

部活動以外の活動

[書道]

- 第47回ふれあい書道展
有志の出品
奨励賞 1名
敢闘賞 1名
奨励賞 1名
- 第46回岩手県高等学校総合文化祭書道部門
書道授業選択者
2種漢字・仮名 入選 3名
2種漢字・仮名 出品 1名
有志の出品
2種漢字・仮名 入選 2名

[読書感想文]

- 第56回岩手県読書感想文コンクール
入選 1名
菊池雄星特別賞 1名
- 岩手県学校図書館協議会及び毎日新聞社主催第69回青少年読書感想文コンクール
優良賞 1名

[作文]

- 税に関する高校生の作文
久慈税務署長賞 1名
- 大切な命を守る全国中学・高校生作文コンクール
優秀賞 1名
優良賞 1名

岩手県立久慈東高等学校 三つの方針（スクール・ポリシー）

1 学校教育目標

- 1 個性を伸ばし、創造的な人間を育成する。
- 2 心身ともに調和がとれ、自己実現を目指す人間を育成する。
- 3 地域の伝統・文化を尊重し、地域の発展に寄与する人間を育成する。

2 三つの方針（スクール・ポリシー）

	スクール・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー	<p>★このような力を育成します★</p> <p>【学校全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。 ・自らの課題を見出し、解決する力を育成します。 ・他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。 ・地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。 <p>【人文科学系列・自然科学系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な進路希望に対応するとともに、大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力を育成します。 <p>【環境緑化系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林業における知識と技術を身に付け、地域や社会の課題を解決する力を育成します。 <p>【海洋科学系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋、水産の知識と技術の学びを通して、水産業の担い手としての態度及び課題を解決する力を育成します。 <p>【食物系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理師に求められる職業人として必要な豊かな人間性と、食生活の充実向上を目指し、調理師に求められる社会的使命を果たす力を育成します。 <p>【介護福祉系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な授業や現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力を育成します。 <p>【情報ビジネス系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス活動における「分析力」・「計算力」・「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢をもった経済社会の発展に寄与する力を育成します。

★このような学び・教育活動を行います★

【学校全体】

- ・ 確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ・ 1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。
- ・ 「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。
- ・ 各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・ 系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。

【人文科学系列・自然科学系列】

- ・ 主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等へ進学するために必要な確かな学力を身につけさせる指導の充実を行います。

【環境緑化系列】

- ・ 地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実を図ります。

【海洋科学系列】

- ・ 地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業について理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づく学習を深めます。

【食物系列】

- ・ 理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、安全な食を提供するための学習に取り組みます。
- ・ 外部機関と連携した実践的な学習により、職業観を深め、食文化の継承を図ります。

【介護福祉系列】

- ・ 介護に関する基本的な技術を体験的に学習します。
- ・ 実務者研修を履修し、将来の国家資格取得に向けて取り組みます。

【情報ビジネス系列】

- ・ 地域社会と連携を図りながら、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを推進します。

アドミッション・ポリシー	<p>★このような生徒を求めます★</p> <p>【学校全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒 ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒 ・他者を思いやる優しさを持った生徒 ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒 ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒 <p>【人文科学系列・自然科学系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもった生徒を求めます。 <p>【環境緑化系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒を求めます。 <p>【海洋科学系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲がある生徒を求めます。 <p>【食物系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒を求めます。 <p>【介護福祉系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護・福祉などの分野への就職や進学を目指す生徒を求めます。 <p>【情報ビジネス系列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組むことができる生徒を求めます。
--------------	--

3 連携先（魅力化協働パートナーの分類に○を付ける。複数可。）

	魅力化協働パートナー(団体名・個人名)	地域 *1	大学 *2	産業 *3	その他	学校運営 協議会委員*4
1	久慈農業改良普及センター	○				
2	鶏王国北いわて推進協議会	○		○		
3	久慈地方「木の仕事」協議会	○				
4	久慈ロータリークラブ	○				
5	久慈市子育て支援センター	○				
6	久慈市ボランティア協議会	○				
7	久慈市漁業協同組合	○				
8	県北広域振興局	○				
9	地下水族館もぐらんぴあ			○		

10	株式会社越戸商店			○		
11	東京大学生産技術研究所		○			
12	東京海洋大学学術研究院		○			
13	岩手県立大学社会福祉学部 准教授 柏葉英美		○			
14	久慈市社会福祉協議会	○				
15	久慈市総合政策部地域づくり振興課	○				

* 1 地域の行政機関、事業者、地域活性化に取り組む機関・団体及び個人

* 2 大学等、国の機関又は国際機関、国際的な活動に取り組む機関・団体及び個人

* 3 企業、産業技術研究機関、産業振興に取り組む機関・団体及び個人

* 4 学校運営協議会委員に委嘱されている場合に○をつける。

4 特色ある教育課程（探究）

具体的な 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食の匠による郷土料理伝承会 ・ 県北チキン産業に関する出前講座 ・ 西洋料理実技講習会 ・ テーブルマナー講習会 ・ すし技術講習会 ・ 和菓子講習会 ・ フラワーアレンジメント教室 ・ 林業体験講座 ・ ものづくりマイスター事業 ・ 介護施設等の現場実習 ・ 販売実習 ・ ギンザケ、ギンポ複合養殖実験 ・ ギンポ飼育実験 ・ 水産食品製造現場実習 ・ 明日の浜人養成塾事業
------------	--

5 選択的導入の検討状況

<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠隔教育の実施について、今後検討をする予定である。

【魅力化協働パートナー】

関係企業・関係機関等との連携

【久慈東高等学校教育目標】

- 1 個性を伸ばし、創造的な人間を育成する。
- 2 心身ともに調和がとれ、自己実現を目指す人間を育成する。
- 3 地域の伝統・文化を尊重し、地域の発展に寄与する人間を育成する。

【特色ある教育課程(探究)】

郷土料理伝承会・県北チキン産業出前講座
介護現場実習・販売実習・明日の浜人養成塾

【久慈東高等学校スクーラー・ポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】

- ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ・自らの課題を見出し、解決する力を育成します。
- ・他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。
- ・地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー】

- ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ・1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。
- ・「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。
- ・各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。

【アドミッション・ポリシー】

- ・学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒
- ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒
- ・他者を思いやる優しさを持った生徒
- ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒

【各系列のグラデュエーション・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
多様な進路希望への対応・大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力の育成

《環境緑化系列》
農林業の知識と技術で地域や社会の課題を解決する力を育成

《海洋科学系列》
海洋、水産の学びを通して、水産業の担い手としての課題を解決する力の育成

《食物系列》
調理師に求められる職業人としての必要な豊かな人間性と、調理師に求められる社会的使命を果たす力の育成

《介護福祉系列》
専門的な授業と現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力の育成

《情報ビジネス系列》
ビジネスにおける「分析力」「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢と経済社会の発展に寄与する力の育成

【各系列のカリキュラム・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等進学するために必要な、確かな学力を身に付けさせる指導の充実

《環境緑化系列》
地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実

《海洋科学系列》
地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業を理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づき学習

《食物系列》
理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける学習
・外部機関と連携した実践的な学びと食文化の継承

《介護福祉系列》
介護に関する基本的な技術を体験的に学習
・実務者研修を履修し将来の国家資格取得に向けて学習

《情報ビジネス系列》
地域社会と連携を図り、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用したよる主体的・対話的で深い学びの推進

【各系列のアドミッション・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもつ生徒

《環境緑化系列》
地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒

《海洋科学系列》
海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲のある生徒

《食物系列》
「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒

《介護福祉系列》
介護・福祉分野への就職や進学を目指す生徒

《情報ビジネス系列》
「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組む生徒

久慈地区新設高等学校統合検討について

(1) これまでの経過について

ア 校名について

- ・ 岩手県立久慈翔北高等学校（仮称）
- ・ 令和6年9月県議会定例会における条例改正を経て校名が正式決定となる。

イ 統合形態について

- ・ 完全統合
- ・ 令和6年度の久慈工業高等学校と久慈東高等学校の1・2年生は、令和7年度から新設校の生徒となる。

ウ 校舎制の形態、校舎の名称

- ・ 独立校舎型とする。
- ・ 久慈工業高等学校校舎 → 「野田校舎」（工業科の生徒が主に学ぶ校舎）
- ・ 久慈東高等学校校舎 → 「門前校舎」（総合学科の生徒が主に学ぶ校舎）

エ 校訓について

「協調 創造 進取」

オ 学校教育目標について

- ・ 心身ともに健やかで調和がとれ、自他を敬愛する人間を育成する。
- ・ 広い視野で未来を創造し、社会に柔軟に対応する人間を育成する。
- ・ 自ら学びに向かい、地域の発展に寄与する人間を育成する。

カ スクール・ポリシーについて

統合新設校の学校教育目標をもとに、新たなスクール・ポリシーを作成する。
別紙資料のとおり。

キ 学びの在り方について

- ・ 地域社会や地域産業を支える総合学科の各系列の多様な学びを維持並びに複数の工業の学びを確保する。
- ・ 統合新設校においては、総合学科の人文、自然、農業、商業、水産、家庭、福祉と工業学科の学びの連携、地域と協働した活動（インターンシップ、探究活動等）の一層の充実を図り、地域の人材育成を担う。

ク 教育内容について

(ア) 工業科（仮称）

地域社会や地域産業を支える複数の工業の学びを確保する。

- ① 機械コース
- ② 建設コース

- ・ 令和6年9月県議会定例会における条例改正を経て学科名が正式決定となる。

(イ) 総合学科

地域社会や地域産業を支える総合学科の各系列の多様な学びを維持する。

- ① 人文科学系列 a 人文科学科目群
- ② 自然科学系列 a 自然科学Ⅰ科目群 b 自然科学Ⅱ科目群
- ③ 環境緑化系列 a 生物生産科目群 b 森林生態科目群
- ④ 情報ビジネス系列 a 経営情報科目群 b 簿記会計科目群 c 流通ビジネス科目群
- ⑤ 海洋科学系列 a 海洋科学科目群
- ⑥ 食物系列 a 食物科目群
- ⑦ 介護福祉系列 a 介護福祉科目群

ケ 校歌について

- ・ 新たな校歌を作成する。専門家等（音楽科教員を含む）に依頼し作成する。
- ・ 校舎が所在する久慈地域にゆかりがある方に依頼する。

(ア) 作詞を依頼する方

宇部 京子 氏

久慈市在住、詩人・絵本作家、元久慈市教育委員

久慈地域出身であること、久慈市の教育委員を務めていたことから、久慈地域の文化や教育などを深く理解している方である。詩人・絵本作家として、多くの作品制作の実績を有す

る。

(イ) 作曲を依頼する方

太田代 政男 氏

盛岡市在住、元岩手県小学校長会長、元岩手県音楽教育研究会長、元大野村教育長
久慈地域の中学校勤務経験があること、長きにわたり久慈地域の合唱指導に携わっていた
ことから、久慈地域の教育に精通している方である。また、岩手県の複数の学校の校歌作成
の実績を有する。

- ・ 令和6年1月19日（金）作成内諾
- ・ 令和6年度中、完成予定

コ 校章について

新たな校章を作成する。両校の生徒・保護者・教職員からデザイン案を募集し、業者に委託
してデザイン化する。

- ・ 校名（案）決定後に生徒、保護者、職員からデザインを募集する。
- ・ 令和6年1月11日（木）～2月13日（火）に募集する。
- ・ 令和6年3月、デザイン案選定、業者へ依頼
- ・ 令和6年度初旬、完成予定

サ 制服について

- ・ 生徒・職員の意見を参考にして新しい制服を作成し、令和7年度入学生から新しい制服を
着用する。令和5年度、6年度入学生については、現在の両校の制服を着用する。
- ・ 上着は紺色を基本とし、ブレザー型の制服を作成する。
- ・ 令和6年1月22日（月）3社の制服業者によるプレゼンテーション開催
- ・ 令和6年2月、在校生、職員へアンケート調査実施予定
- ・ 令和6年3月、制服業者の決定
- ・ 令和6年度初旬、制服の決定予定

シ 部活動について

- ・ 両校に設置されている部で、現在活動している部を継承し、統合後も生徒が継続して部活
動に取り組める環境を維持する。
- ・ 両校の環境設備を有効に活用する。活動場所への移動について部活動等の移動用のバスを
使用する。バスの移動をする部は乗車定員と部員数等を考慮し決定する。

(2) 今後の統合準備の計画について

両校の教職員で構成する統合準備委員会を設置し、統合に向けた諸準備を進める。

ア 統合準備委員会の構成員（予定）

両校の校長、副校長、事務長、分掌主任、系列主任及び学科主任等

イ 統合準備委員会実施日（予定）

第1回 令和6年度2月26日（月）、3月未定

令和6年4月から月1回開催

岩手県立久慈翔北高等学校（仮称）三つの方針（スクール・ポリシー）

1 学校教育目標

- 1 心身ともに健やかで調和がとれ、自他を敬愛する人間を育成する。
- 2 広い視野で未来を創造し、社会に柔軟に対応する人間を育成する。
- 3 自ら学びに向かい、地域の発展に寄与する人間を育成する。

2 三つの方針（スクール・ポリシー）

	スクール・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー	<p>★このような力を育成します★</p> <p>【学校全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。 ・自らの課題を見出し、他者と協働して物事に取り組み、解決する力を育成します。 ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。 ・他者や多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。 ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、地域の課題に目を向け、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。 <p>【工業科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。 ・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。 <p>【総合学科】</p> <p>○人文科学系列・自然科学系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な進路希望に対応するとともに、大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力を育成します。 <p>○環境緑化系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林業における知識と技術を身に付け、地域や社会の課題を解決する力を育成します。 <p>○情報ビジネス系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス活動における「分析力」・「計算力」・「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢をもった経済社会の発展に寄与する力を育成します。

	<p>○海洋科学系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋、水産の知識と技術の学びを通して、水産業の担い手としての態度及び課題を解決する力を育成します。 <p>○食物系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理師に求められる職業人として必要な豊かな人間性と、食生活の充実向上を目指し、調理師に求められる社会的使命を果たす力を育成します。 <p>○介護福祉系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な授業や現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力を育成します。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">カリキュラム・ポリシー</p>	<p>★このような学び・教育活動を行います★</p> <p>【学校全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。 ・各系列や学科において、地域と協働した実践的な学びを行います。 ・系列や学科の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。 ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。 ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。 ・インターンシップや企業見学、各系列及び学科の課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。 <p>【工業科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業科の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。 ・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。 <p>【総合学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。 ・「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。 <p>○人文科学系列・自然科学系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等へ進学するために必要な確かな学力

	<p>を身につけさせる指導の充実を行います。</p> <p>○環境緑化系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実を図ります。 <p>○情報ビジネス系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会と連携を図りながら、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを推進します。 <p>○海洋科学系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業について理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づく学習を深めます。 <p>○食物系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、安全な食を提供するための学習に取り組みます。 ・外部機関と連携した実践的な学習により、職業観を深め、食文化の継承を図ります。 <p>○介護福祉系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護に関する基本的な技術を体験的に学習します。 ・実務者研修を履修し、将来の国家資格取得に向けて取り組みます。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">アドミッション・ポリシー</p>	<p>★このような生徒を求めます★</p> <p>【学校全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒 ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒 ・他者を思いやる優しさを持った生徒 ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒 ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒 ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組む生徒 <p>【工業科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい生徒を求めます。 ・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい生徒を求めます。 <p>【総合学科】</p> <p>○人文科学系列・自然科学系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもった生徒を求めます。 <p>○環境緑化系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒を求めます。

<p>○情報ビジネス系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組むことができる生徒を求めます。 <p>○海洋科学系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲がある生徒を求めます。 <p>○食物系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒を求めます。 <p>○介護福祉系列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護・福祉などの分野への就職や進学を目指す生徒を求めます。
--

3 連携先（魅力化協働パートナーの分類に○を付ける。複数可。）

	魅力化協働パートナー（団体名・個人名）	地域 *1	大学 *2	産業 *3	その他	学校運営 協議会委員 *4
1	久慈農業改良普及センター	○				
2	鶏王国北いわて推進協議会	○		○		
3	久慈地方「木の仕事」協議会	○				
4	久慈ロータリークラブ	○				
5	久慈市子育て支援センター	○				
6	久慈市ボランティア協議会	○				
7	久慈市漁業協同組合	○				
8	県北広域振興局	○				
9	地下水族館もぐらんぴあ			○		
10	株式会社越戸商店			○		
11	東京大学生産技術研究所		○			
12	東京海洋大学学術研究院		○			
13	岩手県立大学社会福祉学部 准教授 柏葉英美		○			
14	久慈市社会福祉協議会	○				
15	久慈市総合政策部地域づくり振興課	○				
16	野田村未来づくり推進課	○				
17	野田村教育委員会	○				
18	県北ものづくり産業ネットワーク	○				
19	岩手県建設業協会久慈支部	○		○		

*1 地域の行政機関、事業者、地域活性化に取り組む機関・団体及び個人

*2 大学等、国の機関又は国際機関、国際的な活動に取り組む機関・団体及び個人

*3 企業、産業技術研究機関、産業振興に取り組む機関・団体及び個人

*4 学校運営協議会委員に委嘱されている場合に○をつける。

4 特色ある教育課程（探究）

<p>具体的な 内 容</p>	<p>【工業科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座「地域未来学」 ・ 課題研究発表会 ・ 地域産業講座 ・ 技能検定実技講習会 ・ 出前授業実習（プログラミング教室） ・ 3D-CAD講習会 ・ 工場見学会事業 ・ 2級土木施工管理技術講習 ・ 2級建築施工管理技術講習 ・ ドローン実習講習会 ・ 測量士、測量士補講習会 ・ 建設工事現場見学会 ・ 久慈琥珀採掘体験 ・ のだ塩づくり体験 <p>【総合学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食の匠による郷土料理伝承会 ・ 県北チキン産業に関する出前講座 ・ 西洋料理実技講習会 ・ テーブルマナー講習会 ・ すし技術講習会 ・ 和菓子講習会 ・ フラワーアレンジメント教室 ・ 林業体験講座 ・ ものづくりマイスター事業 ・ 介護施設等の現場実習 ・ 販売実習 ・ ギンザケ、ギンポ複合養殖実験 ・ ギンポ飼育実験 ・ 水産食品製造現場実習 ・ 明日の浜人養成塾事業 ・ 学習成果発表会
---------------------	--

【岩手県立久慈翔北高等学校（仮称）・魅力化ビジョン】

【校訓】 協調 創造 進取

【学校教育目標】

- 1 心身ともに健やかで調和がとれ、自他を敬愛する人間を育成する。
- 2 広い視野で未来を創造し、社会に柔軟に対応する人間を育成する。
- 3 自ら学びに向かい、地域の発展に寄与する人間を育成する。

特色ある教育課程
(探究)

魅力化協働パートナー
関係企業・関係機関等との連携

○連携先
久慈農業改良普及センター、鶏王国北いわて推進協議会、久慈地方「木の仕事」協議会
久慈ロータリークラブ、久慈市子育て支援センター、久慈市ボランティア協議会
久慈市漁業協同組合、東北広域振興局、地下水族館もぐらんぴあ、株式会社越戸商店
東京大学生産技術研究所、東京海洋大学学術研究院、
岩手県立大学社会福祉学部准教授、久慈市社会福祉協議会、久慈市総合政策部地域づくり振興課、
野田村未来づくり推進課、野田村教育委員会、県北ものづくり産業ネットワーク、岩手県建設業協会久慈支部

○具体的な内容

【工業科】
・講座「地域未来学」
・3D-CAD講習会
・ドローン実習講習会
【総合学科】
・食の匠による郷土料理伝承会
・すし技術講習会
・介護施設等の現場実習
・明日の浜人養成事業

・地域産業講座
・技能検定実技講習会
・2級土木施工管理技術講習
・建設工事現場見学会
・西洋料理実技講習会
・アレンジメント教室
・ギンボ複合養殖実験
・出前授業実習
・2級建築施工管理技術講習
・久慈琥珀採掘体験
・テーパーマナー講習会
・ものづくりマイスター事業
・水産食品製造現場実習

岩手県立久慈地区新設高等学校ポータル・ポリシー

【アドミッシン・ポリシー】

学校全体

- ・学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒
- ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒
- ・他者を思いやる優しさを持った生徒
- ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒
- ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組む生徒

工業科

機械コース、建設コース
・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい生徒を求めます。
・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい生徒を求めます。

総合学科

人文科学系列、自然科学系列
大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもった生徒を求めます。

環境緑化系列

地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒を求めます。

情報ビジネス系列

「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組むことができる生徒を求めます。

海洋科学系列

海洋や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲がある生徒を求めます。

食物系列

「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒を求めます。

介護福祉系列

介護・福祉などの分野への就職や進学を目指す生徒を求めます。

【カリキュラム・ポリシー】

学校全体

- ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ・各系列や学科において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・系列や学科の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。
- ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ・インターンシップや企業見学、各系列及び学科の課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

工業科

機械コース、建設コース
・工業科の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。

総合学科

人文科学系列、自然科学系列
主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等へ進学するために必要な確かな学力を身に付けさせる指導の充実を行います。

環境緑化系列

地域の農業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実を図ります。

情報ビジネス系列

地域社会と連携を図りながら、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを推進します。

海洋科学系列

地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業について理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づく学習を深めます。

食物系列

- ・理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身に付け、安全な食を提供するための学習に取り組めます。
- ・外部機関と連携した実践的な学習により、職業観を深め、食文化の継承を図ります。

介護福祉系列

- ・介護に関する基本的な技術を体験的に学習します。
- ・実務者研修を履修し、将来の国家資格取得に向けて取り組めます。

【グラデュエーション・ポリシー】

学校全体

- ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ・自らの課題を見出し、他者と協働して物事に取り組み、解決する力を育成します。
- ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基礎能力を育成します。
- ・他者や多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、地域の課題に目を向け、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。

工業科

機械コース、建設コース
・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。

総合学科

人文科学系列、自然科学系列
多様な進路希望に対応するとともに、大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力を育成します。

環境緑化系列

農林業における知識と技術を身に付け、地域や社会の課題を解決する力を育成します。

情報ビジネス系列

ビジネス活動における「分析力」・「計算力」・「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢をもった経済社会の発展に寄与する力を育成します。

海洋科学系列

海洋、水産の知識と技術の学びを通して、水産業の担い手としての態度及び課題を解決する力を育成します。

食物系列

調理師に求められる職業人として必要な豊かな人間性と、食生活の充実向上を目指し、調理師に求められる社会的使命を果たす力を育成します。

介護福祉系列

専門的な授業や現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力を育成します。

学校評価について 委員用

学校評議員 コンソーシアム委員 (どちらかに○をつけてください)

(1) 各質問について、あてはまると思う項目を1つだけマークしてください。

		回答欄			
		そう 思う	だ い たい そう 思う	あ ま り 思 わ な い	全 く 思 わ な い
1	本校の学校経営計画の重点目標及び取組方針のア(生徒参加型への授業改善と自ら学ぶ生徒の育成)は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	本校の学校経営計画の重点目標及び取組方針のイ(学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止)は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	本校の学校経営計画の重点目標及び取組方針のウ(多様な進路目標の達成と進路指導の充実)は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	本校の学校経営計画の重点目標及び取組方針のエ(地域に根ざし、地域の活性化に貢献し、地域に必要な人材の育成)は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	本校の学校経営計画の重点目標及び取組方針のオ(職員のチームワークとコンプライアンスの遵守)は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	本校の学校評価(自己評価)方針、項目設定は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	本校の学校評価(自己評価)結果は適切である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	本校の学校経営は適切に行われている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(2) 【自由記述設問】 本校に今後期待することがあれば記述してください。

2 次回開催日程について (予定)

第1回 令和6年6月4日(火) 14:00-15:00 授業参観、15:00-16:00 会議

第2回 令和7年2月13日(木) 15:00-16:00 会議

3 その他

岩手県立学校評議員設置要綱

最終改正 令和2年2月28日教調第490号

(趣旨)

第1条 この要綱は、岩手県立高等学校の管理運営に関する規則（昭和32年岩手県教育委員会規則第3号）第22条の3（岩手県立特別支援学校の管理運営に関する規則第7条第1項の規定に基づき特別支援学校に準用する場合を含む。）に規定する学校評議員について、必要な事項を定めることを目的とする。

(職務)

第2条 学校評議員は、校長の求めに応じ、学校の運営に関し意見を述べる。

(委嘱等)

第3条 学校評議員は、地域住民、保護者、地域関係機関の職員、教育に関する有識者その他校長が適当と認める者のうちから、校長が推薦するものを教育委員会が委嘱する。

2 学校評議員は、5名以上7名以内とする。

3 学校評議員の任期は、委嘱の日から、1年以内とする。ただし、再任は2回を限度とする。

4 学校評議員に欠員が生じた場合は、補充することができる。

5 第1項の規定にかかわらず、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員である者は、学校評議員に委嘱しない。

(解嘱)

第4条 教育委員会は、学校評議員が次の各号のいずれかに該当すると認める場合は、前条第1項の規定による当該学校評議員の委嘱を解くことができる。

(1) 辞退の申し出があった場合

(2) 職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えられない場合

(3) 学校評議員たるにふさわしくない非行があった場合

2 校長は、学校評議員が前項各号のいずれかに該当すると認める場合は、教育委員会に対し当該学校評議員の委嘱を解くよう申し出ることができる。

(学校評議員の会議)

第5条 校長は、学校評議員の意見を聴くために、必要に応じて学校評議員の会議を開くことができる。

2 前項の会議は、校長が主宰する。

(秘密を守る義務)

第6条 学校評議員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。学校評議員の職を退いた後も同様とする。

(事務)

第7条 学校評議員に関する事務は、学校において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、学校評議員に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則 この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成15年3月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

コンソーシアム

いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業（探究共創事業）コンソーシアム

学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に運用し、「社会に開かれた教育課程の実現」と「学校を核とした地域創生」の好循環の基盤となる協働の組織体制（コンソーシアム）を構築。

- ・ コンソーシアムは、ボランティアによる緩やかなネットワークに加え、合意形成と協働活動を一体的かつ安定的・計画的・持続的に行えるようにするための構成員・規約・予算等を有する組織である。
- ・ コンソーシアムの構成員の代表者がコンソーシアムの合意形成の場（学校運営協議会を兼ねることができる）に参加することで、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進が図られる。
- ・ コンソーシアムの構成員は、高校・地域ごとの協働の目的によって柔軟に設定でき、多様な形が考えられる。高校生自身も参加できる機会があることが望ましい。